

**【H.I.S.SNS 旅トレンド調査】観光客が急激に増える前の今がチャンス!? SNS で旅好きが決めた！
 いつか世界遺産になる前に！行ってみたい世界の絶景ランキング発表
 1位は“世界で一番美しい海岸道路”と称されるオーストラリアのあの道！？**

株式会社エイチ・アイ・エス（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：平林 朗 以下 H.I.S.）は、H.I.S.が運用する SNS の旅好きフォロワー（※1）を対象に、まだ世界遺産に登録されていないものの、世界遺産級の絶景スポット 18 箇所を選択肢に設定し、「いつか世界遺産になる前に！行ってみたい絶景投票キャンペーン」と題し、行ってみたいと思う絶景に投票頂くキャンペーンを実施しました。そのランキング結果を発表します。

＼SNS で旅好きが決めた！いつか世界遺産になる前に！行ってみたい世界の絶景ランキング／：<http://bit.ly/1ZHIVC9>

（※1）Facebook ページ：「H.I.S.Japan」約 32 万いいね、Facebook ページ：海外 73 エリアで現地発の情報を発信する「いいね！海外旅行シリーズ」計約 60 万いいね、H.I.S.公式 Twitter：約 8.5 万フォロワー、H.I.S.公式 Google+：約 6.7 万フォロワー＜2016 年 4 月 8 日現在＞

世界中の旅人を魅了する世界遺産。世界各地で世界遺産に登録された絶景がありますが、世界遺産には登録されていないものの、見る者を圧倒させる美しい景色が世界中にはまだまだたくさんあります。そんな世界の絶景スポットを 18 箇所に厳選して、H.I.S.SNS フォロワーに“行ってみたい絶景スポット”を投票いただきました。

堂々の第 1 位に輝いたのは、“世界で一番美しい海岸道路”と称されるオーストラリアの「グレートオーシャンロード」です。自動車メーカーの CM や人気アーティストの PV 撮影にも使用されている絶景で、「自然が創り出した神秘的な絶景を見てみたい」という声が多く集まりました。SNS で写真映えする隠れた絶景スポットを訪れて友人に自慢したいという点が、多くの票を集めた理由として挙げられます。

今回の結果を受け、1 位に輝いたオーストラリア「グレートオーシャンロード」を気軽に訪れて頂けるよう、特別商品をご用意販売いたします。ぜひこの機会に、今回のランキング結果を参考に、世界遺産に登録され急激に観光客が増える前に、ゆっくりと絶景を楽しむ旅にお出かけ頂ければと思います。



（▲オーストラリア「グレートオーシャンロード」イメージ）

≪投票キャンペーンランキング結果≫

1 位【オーストラリア】グレートオーシャンロード＜世界で一番美しい海岸道路＞

メルボルンの南西約 100km の町トーキーからアランスフォードまで、海岸線に沿って約 260km 続く道。複雑に入り組んだ断崖絶壁に、何万年もの太古から浸食により出来上がった奇岩群が点在しており、大自然が創り出す絶景が広がります。中でも「十二使徒」は有名です。実際に訪れた方から「素晴らしい景色だった」という声が集まり堂々 1 位に輝きました。【お客様の声】「2008 年に行ってきました。本当に素晴らしい景色でした。世界遺産になっていないのが不思議です。」【アクセス】日本から直行便でオーストラリア・メルボルンまで飛行機で約 10 時間。メルボルンからグレートオーシャンロードの入り口であるトーキーまでは約 100km、車で約 1 時間半。そこから十二使徒までは約 200km、車で約 3 時間。



1 位を記念して、オーストラリア「グレートオーシャンロード」を気軽に楽しめる特別ツアーが登場！

憧れのグレートオーシャンロードをドライブ & 空からの絶景を楽しむヘリコプター遊覧飛行付！
成田発着 絶景メルボルン 5 日間 99,800 円～179,000 円 <http://bit.ly/1PRDuj6>

2 位【アイスランド】セリヤラントスフォス＜運が良ければオーロラも楽しめる神秘的な滝＞

アイスランド南部のリングロード（国道 1 号線）近くにある滝、セリヤラントスフォス。滝壺の壁側がくりぬかれたような形になっている為、滝の裏に回ることができます。青い空を背景に流れる滝を見ることができることで人気です。特に春には緑の大地に可愛らしい花が咲きます。夕方には夕陽に照らされたピンク色の滝が見られます。アイスランドといえばオーロラが観測できる事でも有名。運がよければオーロラと滝を同時に楽しむ事もできます。日本ではまだ知っている人がそれほど多くないため、「行ってみたい」という声が多く集まりました。



【お客様の声】「マイナスイオンがすごそう！癒されに行きた～い！」

【アクセス】日本からコペンハーゲンやロンドンなどを乗り継いでアイスランド・レイキャビクまで約 20 時間。レイキャビクから車で約 2 時間半。アイスランド南岸の国道 1 号線近く。

3 位【ドイツ】ハイデルベルク城＜世界最大の木製ワイン樽がある城＞

ドイツで最も美しい古都のひとつ、ハイデルベルク。巨大なワイン樽で有名なハイデルベルク城は、プファルツの国を治める選帝侯の居城でした。ハイデルベルクはライン川とネッカー川の合流する街で、高台にあるハイデルベルク城からはハイデルベルクの美しい街並みを眺めることができます。

【お客様の声】「2 回訪れましたが…素敵です。古城も街並みも！また行きたいなあ♪」

【アクセス】日本からドイツ・フランクフルトまで直行便で約 12 時間。空港からフランクフルト中央駅まで約 15 分。そこから鉄道 ICE にて約 1 時間でハイデルベルク中央駅へ。駅から kopfel 行のバスにて Rathaus-Bergbahn まで約 15 分。バス停目の前にハイデルベルク城までのケーブルカー乗り場があります。



4位【フランス】サン・シル・ラポピー村<「フランスの最も美しい村」の1つに数えられる可愛い村>

南西フランスを流れるロット川沿いにある、斜面に家が密集する人口220人程度の小さな村です。歴史的又は文化的に重要な遺跡が2つ以上あり、人口が2,000人未満で、村の美化がなされている事など、厳しい条件をクリアした村だけが認定される「フランスの最も美しい村」の一つに数えられています。まるでおとぎ話に出てくるような石造りの街並みが広がります。

【お客様の声】フランスの田舎町は絶対イイに違いありません！人も空気も食べ物も。行ってみたいです！

【アクセス】日本からフランス・パリまで直行便で約13時間。パリのAUSTERLITZ（オステルリッツ）駅からサン・シル・ラポピー村の最寄りのCahors（カオール）駅まで列車で約5時間半。カオール駅から国鉄バスでtour de faure（トゥール・ド・フォール）まで約40分。そこから徒歩で約40分。



5位【ミャンマー】バガン遺跡<世界三大仏教遺跡の一つ>

インドネシアのボロブドゥール、カンボジアのアンコール・ワットと並ぶ、世界三大仏教遺跡の一つです。ミャンマーのイラワジ川中流の東岸、約40kmにも渡り広がる平野にバガン遺跡群が存在します。数千ものパゴダ（仏塔）や寺院が点在して建ち並ぶ姿が、荘厳ともいえる風景を作り出しています。

【お客様の声】「緑の中に佇む壮大な遺跡。見てみたい！」

【アクセス】日本からミャンマー・ヤンゴンまで飛行機でタイ・バンコクやベトナム・ハノイを乗り継ぎ約8時間半。ヤンゴンから飛行機にて約1時間20分でヤウンウー空港へ。空港からオールドバガン（考古学保護区）まで車で約20分。



6位【アメリカ】ホワイトサンズ国立記念物<一面に広がる白砂の絶景>

アメリカのニューメキシコ州の荒野に忽然と現れる純白の砂漠、それがホワイトサンズ国立公園です。東京の約4分の1の面積を誇ります。この砂漠の白い砂はアラバスターという雪花石膏で、水溶性のため、通常は雨などで川から海へと流れていきまわることはありません。しかしこの一帯には川がないため雨や雪解け水によって溶かし出された石膏などの鉱物が平地を覆うように溜まり、乾燥して結晶となりました。その結晶が長い年月をかけて風化し、浸食され、砂状に砕かれて現在の白砂漠を形成するに至ったのです。

【お客様の声】「2回と同じ風景を見ることができないからステキ！空の青、砂の白のコントラストが自然の偉大さを物語っています。」

【アクセス】日本からアメリカ主要都市で乗り継ぎ約15時間でテキサス州エルパソへ。そこから車で約1時間40分。



7位【タイ】タルタオ国立公園<白砂のビーチが広がる手付かずのリゾート>

1974年にタイで最初の海洋国立公園として指定された、大小あわせて51の島々からなるタルタオ国立公園は、マレーシアの国境から4.8kmのアンダマン海に位置します。広さは1,490平方kmあり、主にタルタオ諸島とアダン・ラウイ諸島の2つの区域に区分されています。今なお美しい自然が手付かずに残っています。

【お客様の声】「タイに行ったら是非行きたい！」

【アクセス】日本からタイ・バンコクまで約7時間半。バンコクから国内線でハートヤイ空港まで約1時間半。そこから車で約2時間でパークバラーへ。船に乗り換え約30分。タルタオ国立公園は、11月16日～5月15日のみのオープンとなり、それ以外の期間は閉鎖されます。



8位【台湾】日月潭<台湾最大を誇る風光明媚な淡水湖>

実は台湾には世界遺産が1つもないのです。ですが、世界遺産に登録されてもおかしくない絶景がたくさんあります。この日月潭は、台湾南投県魚池郷に位置する湖で、湖の北側が太陽の形、南側が月の形をしていることからこのように呼ばれています。知る人ぞ知る観光地といっても過言ではないかもしれません。

【お客様の声】「光輝く湖面を見てみたい！」

【アクセス】日本から台湾・台北まで約4時間。桃園国際空港から台北駅までバスで約45分。台北駅から台湾高速鉄道にて約1時間で台中駅へ。台中駅からバスにて約1時間半で日月潭へ。



9位【インド】ジョードプル<モロッコ・シャウエンに似たインドの青い街>

タール砂漠の入り口に位置し、長さ10kmもの城壁に囲まれた城塞都市です。家々の壁は青く塗られていて、青い街として有名なモロッコのシャウエンに似ています。もともとは壁に塗った害虫駆除効果のある化学染料がライム色だったのですが、それが青く変色してしまったという説や、階級を識別する為といった説があるようです。ジョードプルの旧市街中心部、標高130mほどの岩山の上に内装が美しいメヘランガル城塞があり、ここからは青い街並みが一望できます。

【お客様の声】「十代からずっと憧れています。年を取るたびに見てみたいところが増えます。まだ一度も行ったことはないですが想像が膨らみます。」

【アクセス】日本からインド・デリーまで約10時間。デリーから国内線で約1時間半。空港からジョードプル旧市街まで車で約25分。



10位【インド】ハリマンディル・サーヒブ<旧市街の中心に建つ黄金寺院>

別名「黄金寺院」と呼ばれるハリマンディル・サーヒブは、インドの首都ニューデリーから北西に約400kmの距離あるパンジャブ州アムリトサルにあり、シーク教徒にとって最も重要な聖地でもあります。人工池の中央に浮かぶように建っています。本殿は2階建てで、大理石の上に建てられており、純金箔で覆われています。

【お客様の声】「この場所の空気と時間の流れは特別。」

【アクセス】日本からインド・デリー乗り継ぎでアムリトサル国際空港まで約16時間。空港から車で約25分。

